

ほうざんじ

寶山寺



えんのぎょうじゃ
役行者(修験道の開祖)や空海に
もゆかりのある寺を、1678年に宝
ざんたんかい ほんにやくつ
山湛海が再興した。般若窟と呼ば
れる大岩壁を背景に本堂、聖天
堂、多宝堂、絵馬堂などが立ち並
ぶ。「生駒の聖天さん」と呼ばれ親
しまれている。

多目的トイレ



境内自由(無休) 無料(獅子
閣特別拝観時は別料金)
生駒市門前町1-1
0743-73-2006
スロープなし、第1駐車場に多
目的トイレあり

しぎさん ちょうごそんしじ

信貴山 朝護孫子寺



写真提供:一般財団法人奈良県ビジターズビューロー

信貴山の中腹に建つ寺で、587年
に聖徳太子が創建。太子ゆかりの
言い伝えからトラが寺の守護神と
なっており、境内のいたる所に張
り子のトラがある。寺宝の信貴山
縁起絵巻(国宝)は霊宝館で10月
末から2週間のみ公開される。

多目的トイレ



9時~16時半(無休)
霊宝館300円(中・小学生
200円)、戒壇巡り100円
生駒郡平群町信貴山2280-1
0745-72-2277
身障者駐車スペースあり。山の
中腹なので車いすでは回れない

じこういん

慈光院



茅葺き入母屋造りの書院(重要文
化財)は大和三名園の一つと称さ
れ、美しい枯山水庭園(史跡・名
勝)を持つ。白砂とサツキ、大和平
野を一望できる借景が有名。高林
庵と閑茶室は重要文化財の茶室。
書院では抹茶もいただける。

境内の建物入口の状況



9時~17時(無休) 1000円
(お抹茶接待含む)、障害者割
引なし
大和郡山市小泉町865
0743-53-3004

こおりやまじょうせき

郡山城跡



織田信長の時代に筒井順慶が築
城。豊臣秀長が居城とし、江戸時
代には郡山藩が置かれ幕末まで
続いた。追手門や天守台などが近
年復元・整備される。桜の時期に
開催される「大和郡山お城まつり」
は多くの人々にぎわう。

見学自由、無休
無料
大和郡山市城内町
0743-52-2010(大和郡山市
観光協会)
無料駐車場なし、有料駐車場約
380台

ならけんりつみんぞくはくぶつかん

奈良県立民俗博物館



広大な大和民俗公園内にある博
物館本館は1974年に開館。奈良
のくらしを伝える生活用具や民具
など、さまざまな資料を保存・展
示する。公園内には、県内各地から
移築した江戸時代の古民家が復
元展示され、自由に見学できる。

多目的トイレ



9時~17時(〔休〕月、年末
年始) 200円(園本人・付添1人
無料) 大和郡山市矢田町545
0743-53-3171
車いす対応トイレあり、車いす
貸出あり、車いす対応駐車ス
ペースあり

やたでら

矢田寺



写真提供:一般財団法人奈良県ビジターズビューロー

北僧坊・大門坊・念佛院・南僧坊
の4つの僧坊からなる寺で、「あじ
さい寺」とも呼ばれる。本尊の地
蔵菩薩は「矢田のお地藏さん」とし
て有名。自家製の味噌を口元に塗
るとおいしくなるといふ「みそなめ
地藏」も名高い。

8時半~17時(無休)
無料(アジサイ開花期のみ大
人500円、小学生200円、園本
人のみ無料)
大和郡山市矢田町3549
0743-53-1445(大門坊)



舍利堂

めたじんじゃ

賣太神社



中世の環濠集落の一角にある神社で、「古事記」編纂者の一人である稗田阿礼ひえだのあれを主祭神とする。記憶力に優れた阿礼が口伝した内容を記録したものが「古事記」となったことから、学問の神、知恵の神として信仰を集める。

☑境内自由、無休
 ☑無料
 園大和郡山市稗田町319
 ☎0743-52-4669
 無料駐車場あり。事前連絡すれば拝殿前まで車を寄せて車いすの乗降が可能。境内は平坦

せつこうじ

石光寺



信仰心の篤い中将姫の伝説が残り、姫が蓮糸を五色に染めたとされる染の井と、その糸を乾かしたとされる糸かけ桜が伝わる。弥勒堂に安置される弥勒石仏は日本最古。たくさんのボタンやシャクヤクが境内を彩る。

多目的トイレ



☑8時半～17時
 園400円(小学生200円、園本人・付添1人200円)園葛城市染野387☎0745-48-2031
 山門は階段のため、車いすは通用門から入場可



かつらぎしれきしはくぶつかん

葛城市歴史博物館



「古代から現代までの葛城の歴史が見えてくる」をテーマに、葛城市を中心に葛城地域を視野に入れた、歴史・伝統・文化に関する展示を行う。常設は古代～中世の歴史・民俗資料を展示、企画・特別展も年2回開催している。

多目的トイレ



☑9時～17時〔休〕火、第2・4水、年末年始 園200円(園本人・付添1人無料)園葛城市忍海250-1☎0745-64-1414
 スロープ、車いす貸出あり

おおにますみしりつひこじんじゃ

多坐弥志理都比古神社



平安時代の「延喜式」にも名が残る、大和でも屈指の大社。神武天皇など4座の神を主祭神とし、東西に一間社(正面の柱間が一つしかない小型の社)の春日造が並ぶ四殿配祀はいしの形式。一般には多神社(おおじんじゃ)と呼ばれる。

多目的トイレ



☑境内自由、無休
 ☑無料
 園磯城郡田原本町多569
 ☎0744-33-2155
 駐車場は入口の左手にあり

たいまでら

當麻寺



聖徳太子の弟、麻呂子親王が創建。東西両塔、本堂、金堂などの諸堂や中之坊をはじめ多くの僧院が建ち並ぶ。本堂(国宝)は曼荼羅堂とも呼ばれ、中将姫が西方浄土を蓮糸で織り描いたとされる當麻まんだら曼荼羅(国宝)を本尊とする。

多目的トイレ



☑9時～17時(無休)園中之坊・伽藍三堂500円、各塔頭(奥院・西南院・護念院)は別途
 園葛城市當麻1263
 ☎0745-48-2001(中之坊)

はせでら

長谷寺



飛鳥時代の創建。平安時代には貴族、江戸時代には徳川家の崇敬を集め帰依を受けて栄えた。十一面観音を本尊とし、国内有数の観音霊場として知られる。仁王門から、399段の登廊が長く緩やかに本堂へ続く。ボタンで有名。

多目的トイレ



・東参道入口・西参道広場
 ・本堂裏手

☑8時半～17時(10月、11月、3月は9時～17時、12月～2月は9時～16時半)(無休)園500円(小学生250円、園本人・付添1人250円)園桜井市初瀬731-1
 ☎0744-47-7001 スロープあり、無料送迎車サービスあり



本堂入口のスロープ

ほうきいん

法起院



長谷寺を開いて西国霊場巡礼を始めた^{とくどうしようにん}とされる徳道上人が隠居したと伝わる寺。徳道上人像を安置し、境内には上人御廟の十三重石塔、触れると願いを叶えてくれる上人沓脱ぎ石^{くつぬ}がある。西国三十三所観音霊場番外札所。

☎夏期(3月20日～11月30日) 8時半～17時、冬期(12月1日～3月19日)9時～16時半(無休)
☎無料
☎桜井市初瀬776
☎0744-47-8032
入口は階段

むろうじ

室生寺



女人禁制の高野山に対し、古くから女性の参拝が許されていたことから「女人高野」として親しまれている。16mの五重塔(国宝)は屋外に立つ古塔としてはわが国最小。シャクナゲや紅葉が境内を美しく彩ることも有名。



☎8時半～17時(12月1日～3月3日は9時～16時)(無休)
☎600円(園本人・付添1人400円) 園宇陀市室生78
☎0745-93-2003 受付横に多目的トイレ、受付前・受付横トイレにスロープあり

こんごうじ

金剛寺



平安時代末期、平重盛による創建と伝わる。本堂には室町時代作の本尊薬師三尊像が安置されて、池大雅らの書画が掛けられている。ボタンの名所でもあり、4～5月は100種・1,000株のボタンが咲き誇る「ばたん園」が開園。

☎8時半～17時(無休) 園300円(ばたん園開園期は350円、中学・小学生は常時150円)
園五條市野原西3-2-14
☎0747-23-2185
駐車場脇にスロープあり。車いすは連絡のうえ段差の少ない西門から入場可能(庭園に入れるのは4月20日～5月20日のばたん園開園期のみ)



駐車場の脇のスロープ

たんざんじんじや

談山神社



藤原鎌足を祭神とする。朱塗りの華麗な社殿が建ち並び、紅葉の名所としても有名。藤原鎌足が飛鳥法興寺の蹴鞠会で中大兄皇子と会い、「大化改新」の発端となった故事にちなんで、年に2回のけまり祭りが行われる。



☎8時半～16時半(無休)
☎600円(園本人・付添1人半額) 園桜井市多武峰319
☎0744-49-0001
スロープあり。社務所前駐車スペースを身障者用として利用可。境内に多目的トイレあり(途中に階段あり)

おおのじ

大野寺



修験道の開祖である役行者^{えんのぎやうじや}が開き、弘法大師がお堂を建立したと伝わる。室生寺の西の大門に位置する宇陀川沿いに立つ。対岸の岩壁に彫られた13.8mの弥勒磨崖仏^{みろく まがひ}は国内で最も高い磨崖仏で、しだれ桜越しの姿が美しく有名。

☎9時～17時(11月～2月は16時まで)(無休) 園300円(高校生以下無料、園本人・付添1人無料)
園宇陀市室生大野1680
☎0745-92-2220
山門の下すぐに公衆多目的トイレあり(2021年4月まで工事)。境内は平坦だが、入口の山門は階段のみ

べんてんしゅうそうほんざんによひじ

辯天宗総本山如意寺



辯天宗は1952年に智辯尊女^{ちべんそんによ}より開かれ、大辯才天女尊^{だいべんざいてんによそん}(辯才天)を本尊とする。如意寺は総本山として1954年に建立された。辯才天の教えである「水の心のお諭し」を人々に伝える。年間通じて多くの祭典が執行される。



☎4時～21時(無休)
園境内自由
園五條市野原西4-6-25
☎0747-24-3951
正門右側に車いす用通路あり、多目的トイレあり、施設内に車いす昇降機あり